

第6回祥雲探究祭が開催されました

課題研究の集大成を発表

探究情報推進部 エウレカ通信



第2部 2年次中間発表



第1部 口頭発表会



第3部 ポスターセッション



第2部 Share our Experiences

9月末に「第6回祥雲探究祭」が本校にて開催されました。1年次生の冬から動き始めた課題研究。テーマを決め、リサーチ・エッセイを考え、実験や調査を行った2年次。論文執筆に励んだ3年次。長くも短くも感じられます。3年次生の皆さんの晴れ舞台でした。

身近な「なぜ」に目を向け、迷い苦しみなながらも挑戦した3年次生の皆さんに大きな拍手を送ります。自分たちの課題研究を生き生きと話す姿はとても素敵でした。2年次生、1年次生にとっても三田祥雲館の探究を考える大切な1日になりましたね。



自分たちの研究について先輩や関西学院大学の先生から意見を頂き、今までになかった視点でとても参考になったと共に、応援の言葉をいただきました。(2年)



自分と同じ学年の人達がプログレス探究や、オーストラリア研修などで様々な事にチャレンジしていて、すごいと思いました。特に、オーストラリアの研修報告では、みんなが英語でスラスラとスピーチしているのが印象的でした。(1年)



他の講座の発表を今まで聞くことがあまり無かったので、新鮮に感じた。文系だけでなく、理系の探究内容を知ることできて、学びや視点が広がったと感じました。(3年)



自分が実際に発表を経験できたことが一番の大きな理由です。大好きな仲間たちと先生たちと発表をやり遂げることができたし、友達にもよかったよって言ってもらえてうれしかったです。(3年)



アンケートより抜粋「何が一番印象に残りましたか？」に対する答え

今年も「宇宙」をテーマにしたシンポジウムが行われます。今年も星空観察や関西学院大学の天体ドーム見学など、三田祥雲館ならではのイベントが盛り沢山！ぜひ、参加してくださいね。
申込は探究情報推進部まで

三田祥雲館で知る「宇宙」

経済成長したい。しかし、環境が悪化すれば生活そのものが脅かされる。…実社会の様々な問題点に目をむけることができました。

新興国や地主、従来のエネルギー業界など地球温暖化対策を考えるうえで欠かすことのできない「様々な立場で考える」という姿勢を意識しながら「気温上昇を2度より十分低く抑える」という目標に立ち向かいました。

参加した生徒の感想

地球温暖化を止めようとしても、国際会議で何度も難航している理由が少しわかりました。世界全体で決めるべきことなので、多数決で無理やり決めるなどしては、大勢の人々の生活が大きく変わってしまうことだから、全体の納得する方法を決めなければならない、というのが本当に難しかったです。

世界の代表者になって地球を救うサミットに参加
2年生の4〜6組で行われている探究科の授業
「Human & Science」にて温暖化対策ワークショップが行われました。

H&Sワークショップ



大講義棟での講義



炭素価格の交渉をしています